

Yahoo! JAPAN、お客様のデータの取得や活用についてご説明する「プライバシーセンター」をリニューアル

<https://privacy.yahoo.co.jp>

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）では本日、Yahoo! JAPANにおけるお客様に関する各種データの取り扱いについてご説明する「プライバシーセンター」をより見やすく、わかりやすくリニューアルしました。

Yahoo! JAPANは、お客様のプライバシー保護とそのための情報セキュリティ対策を最も重要な使命だと考えています。近年データの価値が高まる中で、ユーザーが自分自身のパーソナルデータ（※1）について自発的にコントロールする重要性が高まると同時に、パーソナルデータをお預かりする企業が、その取り扱いについてユーザーにわかりやすく説明する必要性も高まっていると考えています。

しかしながら、消費者庁の調査によると、Webサイトを利用する際にプライバシーポリシーに目を通していると回答した人は半数以下にとどまっており、プライバシーポリシーを読まない理由としては「文量が多い」「読んでもわからない」といった理由が多くあげられています（※2）。

Yahoo! JAPANではこれまでも、「プライバシーポリシー」に加え、パーソナルデータの取得や利用についてわかりやすく説明することを目的として「プライバシーセンター」を提供してきました。今回、さらに一人でも多くの方に目を通していただき、ご理解いただくことを目指して「プライバシーセンター」をリニューアルいたしました。リニューアルにあたっては、できる限り説明を段階的に表示することで一度に表示する文量を減らし、アニメーションも交えて説明するなど、一層わかりやすく、目を通したくなるようなページを目指しています。

<主なリニューアルポイント>

●読みやすさ、わかりやすさの改善

- ・アニメーションを用いて説明をわかりやすくしました
- ・サイト構造やナビゲーションを再設計し、アクセシビリティを向上しました
- ・「用語集」を追加しました

●情報の集約や具体例の追加

- ・行動ターゲティング広告を配信する企業の情報をプライバシーセンター内へ集約
- ・海外パートナー企業へのデータ連携に関する具体例を追加



Yahoo! JAPANでは今後も、お客様に安心してサービスをご利用いただけるよう、「データはお客様のものである」という考えのもと、サービスの改善や丁寧な説明に努めてまいります。

[Yahoo! JAPANプライバシーポリシー](#)

[Yahoo! JAPANプライバシーセンター](#)

※1：パーソナルデータには、氏名や住所などのほか、検索履歴や購買履歴のような、特定のどなたであるかは識別できないものの、「誰かの情報ではある」という程度の識別性を有しているすべての情報が該当します。

※2：消費者庁「デジタル・プラットフォーム利用者の 意識・行動調査」より